

15 陸の豊かさも  
守ろう



令和4年度 第1回 ひらり発見講座

柳田緑地

# クロコムラサキ観察会

主催：柳田緑地クロコムラサキ愛護会・平石生涯学習センター

Report 2022.5.29  
NPO法人栃木県環境カウンセラー協会

令和4年度 第1回 ひらり発見講座

柳田緑地

# クロコムラサキ観察会

宇都宮市の天然記念物である蝶、「クロコムラサキ」や、柳田緑地に住む色々な虫、植物を探そう！生きものや植物の観察の楽しさが味わえます。ぜひ、ご家族でご参加ください。

学習の目的

令和4年度のひらり発見講座は、地域団体の活動を地域に広め、地域理解の促進を図るとともに、地域資源を活かすことにより地域への関心を高めることを目的としています。



▲ クロコムラサキ（オス）

●日 時:5月29日(日) (雨天中止)  
10:00~11:30

●場 所:柳田緑地公園内樹林地  
柳田大橋北側テニスコート跡 駐車場東側

●対象者:親子 ●参加費:無料

●持ち物:帽子・タオル・虫取り網(持っている方)

★クロコムラサキの生息地を歩いて観察します。

汚れても良い、動きやすい服装や靴でお越しください。

●講 師:とちぎ昆虫愛好会 会長  
高橋 滋 先生

●申込方法

平石生涯学習センター(平石地区市民センター)に

5月24日(火)までに、電話(660-1964)で

お申し込みください。

(平日:8:30から17:15まで)

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、マスクの着用にご協力ください。

主催:柳田緑地クロコムラサキ愛護会・平石生涯学習センター

集合場所の詳細は裏面をご覧ください

問合せ:平石生涯学習センター(平石地区市民センター) ☎660-1964  
(平日8:30~17:15)

参加したお子さんには  
虫かごをプレゼント!  
(1家族1個)













クロコムラサキは、コムラサキ（タテハチョウ科）に遺伝的に現れる黒色型である。幼虫はヤナギ類の葉を食べて成長し、成虫になるとヤナギ・クヌギなどの樹液に集まる。全国的にも生息する範囲は限られているが、鬼怒川右岸の柳田緑地内には、幼虫の食料となるヤナギが多いほか、越冬地として適当な条件を具えているため、生息しているものと考えられる。



**クロコムラサキ**は、**コムラサキ**の劣勢遺伝型の通称名。**コムラサキ**に混じってわずかに見られます。しかし、通常型では翅表の黄色紋が白色に、褐色の地色が黒褐色になるため、構造色の**紫**がしまって見えるためにより美しく感じられます。

**クロコムラサキは  
宇都宮市天然記念物の蝶です。**

参加者  
総勢50名

今回の観察会ではクロコムラサキを見ることは出来ませんでした。年々温暖化の影響で、姿を観察する時期が早まっているのかも知れません。

コムラサキの変異種が貴重なクロコムラサキなので数が少なく、なかなか見つけることは難しいですが、生態系保護の上で柳田緑地の環境を大切に守っていく必要があります。